

明石工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	建築設計演習Ⅲ A
科目基礎情報					
科目番号	0018		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建築学科		対象学年	3	
開設期	前期		週時間数	4	
教科書/教材	コンパクト版 建築史、建築史編集委員会、彰国者				
担当教員	中川 肇, 東野 アドリアナ				
到達目標					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1					
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育目標 (D) 学習・教育目標 (E) 学習・教育目標 (F)					
教育方法等					
概要	本科目は、3年生まで学習した専門知識を統合的に展開し、空間構成の基本を学ぶ。具体的な与件に則して設計を行う。構造体の形式やディテール、材料について考え、その特性を生かした形態や空間を持つ建築の設計を行う。指定された条件に基づき、自由な発想で各種建築物の設計・デザインの基本を身につけることを目的とする。建築製図用具を使用し、手書きによる線の描き分け、縮尺の概念、寸法・文字の記入方法を理解し、建築製図の規則を習得する。これにより図面上での建築物の表現・投影方法ができることを目指す。				
授業の進め方・方法	設計課題の政策を通して学習する。				
注意点	建物の見学や専門雑誌の読書を通して建築について考えること。本科目は、授業外での学修時間が単位数に含まれている。提出期限に遅れないよう、計画的に課題に取り組むこと。 合格の対象としない欠席条件(割合) 1/4以上の欠課				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	第1課題 「構造体から建築表現を考える」 課題説明および現地見学	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		2週	エスキス1: 構造体に関する事例発表	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		3週	エスキス2: 個別指導によるエスキスチェック	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		4週	エスキス3: 個別指導によるエスキスチェック	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		5週	図面作成1: エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。	
		6週	図面作成3: 図面作成および模型の作成	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。	
		7週	図面作成2: 仕上げ図面作成	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。	
		8週	第1課題 講評会: 図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う	設計趣旨、コンセプトを理解し、建築における形態について説明できる。	
	2ndQ	9週	第1課題 「こども園の設計」 課題説明および現地見学	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		10週	エスキス1: こども園に関する事例発表	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		11週	エスキス2: 個別指導によるエスキスチェック	設計趣旨、コンセプトを理解し、先入観に縛られず、自由な発想を育成する。	
		12週	エスキス3: 個別指導によるエスキスチェック	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。	
		13週	図面作成1: エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。	

		14週	図面作成3:図面作成および模型の作成、夏休みの課題説明	手書きでの線の描き分けができる。正投影図を用いた図面製作ができる。図面の図構成を理解し、種類別の図と文字情報をバランス良く配置できる。図面上(2次元)立体的な発想とその表現ができる。模型を製作できる。写真撮影に必要な知識(図構成、露出、焦点)を用いて、模型写真撮影ができる。
		15週	第2課題 講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う	設計趣旨、コンセプトを理解し、建築における形態について説明できる。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	課題	発表					合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	20	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0